

令和7年度中部国際空港重点路線維持・拡充対策委託業務 仕様書

1 目的

中部国際空港の路線網のうち維持強化が必要な路線等を対象とし、その就航先の観光資源等の魅力について情報発信を行い、中部国際空港における航空需要を喚起して利用促進を図り、路線網の維持回復拡充を図る。

2 業務内容

中部国際空港の就航路線のうち、国際線においては委託者が作成した記事に基づく広告配信、国内線においては「徳川家康と服部半蔵忍者隊」（2名以上）を活用した就航先取材を実施し、利用促進に効果的な企画記事やコンテンツ等を作成した上で、情報発信を行う。但し、情報発信を行う時期は別途委託者と協議する。

- ・国際線：中国
- ・国内線：秋田

(1) 情報収集、写真等素材の入手

企画記事やコンテンツ等の作成にあたっては、委託者と打合せを行うとともに、必要に応じて取材等を行い情報収集すること。

取材の許可に関する調整や、記事に必要な写真素材などのコンテンツ利用に関する手配、精算、権利関係の整理など、取材に係る関係機関との一切の調整は受託事業者が行うこと。これらを怠ったことにより、著作権等の権利を侵害したときは、受託者は、その一切の責任を負うこと。

(2) 各種メディア等による情報発信

情報発信による利用促進効果が見込まれる媒体を選定のうえ、効果的と考えられる時期に発信すること。媒体及び時期については委託者と協議すること。

ア 県が管理するSNSとして、X (<https://x.com/flycentrair>) 及び Instagram (https://www.instagram.com/soratabi_centrair/) があるため、原則これらの活用を検討すること。投稿など運用方法については県と協議すること。

イ 作成した企画記事やコンテンツ等を広く周知しPRする工夫をすること。また、企画記事やコンテンツ等の発信をきっかけに、就航先地域への実際の訪問につながる工夫をすること。

(3) 広告配信においては適切な対象・期間等を設定し、事業実施の効果を検証できるように KPI を設定すること。KPI の各指標は委託者との協議により、決定する。

3 業務委託期間

契約締結日から 2026 年 3 月 19 日（木）まで

4 成果物

(1) 報告書

ア 実施概要

作成した企画記事やコンテンツ等について、発信回数、視聴率、閲覧数等の成

果をまとめること。また、その分析及びアウトバウンド利用を効果的に促進するための今後の方策案を記載すること。

イ 提出媒体

- ・冊子 2部

日本産業規格A4判、簡易製本、図表・グラフ等は適宜カラー印刷すること。

- ・電子データが格納されたCD等1式

Word等の編集可能な形式及びPDF形式の2形式を含めることとし、作成した企画記事やコンテンツ等のデータも含めること。

(2) その他、委託者が指示するもの

(3) 提出先

愛知県都市・交通局航空空港課

5 留意事項

- (1) 本業務の開始から終了までの間、事業の実施方法や進捗状況を常に把握している担当者を置き、本業務の円滑な実施のために、定期的に委託者と連絡調整を行うこと。
- (2) 受託者は、契約後速やかに具体的な実施内容を企画し、委託者と協議した上で、業務を実施すること。
- (3) 本業務で知り得た情報については、管理・保管を十分行うとともに、外部への漏えいに十分注意すること。
- (4) 本業務の実施にあたっては、事前に委託者と十分協議を行うこと。また、委託期間中についても、進捗状況及び今後の進め方等を、委託者に逐次報告するほか、必要に応じて打合せを実施すること。打合せの実施後は速やかに議事録を作成し委託者に報告すること。
- (5) 本業務を遂行する上で必要となる一切の経費は、受託事業者が負担すること。
- (6) 業務実施の効果の把握のため、数値目標(KPI)を設定すること。KPIの項目、数値については委託者と協議の上、決定する。
- (7) 本業務に係る会計実地検査が行われる場合は、協力すること。
- (8) 著作権をはじめ、本業務の成果品における一切の権利は、委託者に帰属すること。また、本業務で作成した企画記事やコンテンツ等については、委託者が中部国際空港の利用促進に資する目的において無償で二次利用ができるようにすること。ただし、これらが困難であることが見込まれる場合には委託者と協議すること。
- (9) 本業務の実施にあたり、委託者から別途指示があった場合は、可能な限り対応すること。
- (10) この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて委託者と受託者とが協議して決めるものとする。
- (11) 仕様内容等に変更が生じた場合、委託者と協議の上、必要に応じ変更契約等を行う。